

事例
No.040**湊地区老人クラブ連合会**
(老人クラブのカラオケを楽しむ会)**《組織について》**

- 湊老人クラブ会員全員対象（326名）
- 実活動者60名余
- 6単位老人クラブ支部長を中心に毎月交替制

《組織の設立経緯》

- ・H10年より開始（湊文化会館にて）現在に至る
- ・高齢化に対応し心豊かな生活と認知症の防止
- ・湊連合自治会の援助（カラオケ設備）

**活 動 内 容**

- ・毎月（第1金曜日）に開催・・・湊文化会館にて
- ・6単位老人クラブ交替制の世話役とします
- ・参加会費200円/回 毎回30人余の参加
- ・お茶、菓子の飲食しながら、全員対象で13:00～15:00
- ・会場利用費（2500～3000円）
- ・年1回総まとめ会（60名余）食事しながら

工 夫 ・ 問 題 点

- ・上手、下手の批評の無く笑い転げながら実施します。
- ・歌手が高齢化してきたことが課題であるが、しかし、パートナーを失った者が多いだけに健康面に効果が大きいです。

活 動 予 定

声を出す、リズムをとることの効果は大きいだけに高齢化に対応しさらに広げていきます。